



くまばら地区 まちづくり通信

桑原地区まちづくり協議会発行



桑原地区まちづくり協議会の状況報告

新年あけましておめでとうございます。喜びに満ちたお正月を過ごされたことと存じます。また、日ごろから桑原地区まちづくり協議会の活動に対しまして、何かと温かいご協力とご尽力を賜り感謝申し上げます。

昨年の5月27日に協議会が立ち上がってから半年以上が経過し、現在ではアンケート結果の集約と各専門部等の事業計画を策定中であります。協議会の事務所についても、間もなく開設できる運びとなっており、最終段階の調整に入っています。

協議会では、広く地域住民の皆様の意見を取り入れた形で協議会を運営するために、2月の前半には、住民ならどなたでも参加できる「運営支援委員会」の開催を予定しております。

松山市では、現在5地区のまちづくり協議会が結成されておりますが、今後、ますます、その動きは加速されていくのではないかと感じています。松山市から各種団体へ支出されている補助金等についても、これからは協議会を経由し配分されることも多くなっていくのではないのでしょうか。暮らしやすさと、地域力の向上を目指し、地域住民みなさんが住みよい「まち」にするために、桑原地区まちづくり協議会では住民自治組織としての取組を進めていきたいと考えています。

まちづくり協議会 会長 河内 功

運営支援委員会の開催について

桑原地区まちづくり協議会では、協議会の運営・活動や、まちづくり全般について広く住民の皆さんから意見を聞く目的で『運営支援委員会』を開催いたします。



町内会会員の皆様ならどなたでもご参加できますので、ご参加をお待ちしております。

1. 日時 平成22年2月2日（火曜日）
19時00分～
2. 場所 桑原公民館本館 2階
大会議室（50名程度）
3. 主催 桑原地区まちづくり協議会
4. 内容 活動報告、意見交換会
（協議会の運営・活動とまちづくり全般等について）
5. 参加者 まちづくり協議会会員
（各町内会会員・元準備会メンバー）



川北氏講演会レポート 元気なまちとは

昨年の11月27日（金）東雲女子大学において、NPO活動の先駆者である川北秀人氏をお招きして『学校支援から始めるまちづくり』というタイトルで講演会を開催しました。内容については、大きく分けて3つの観点からお話がありましたので紹介させていただきます。

1 「自分たちのまちについて」

大人が自分たちの「まち」に誇りを持つことが大事で、本当に大切なことが出来るように全力を尽くすこと。出し惜しみをしない。出来ないふりをしない。あきらめない。「誰かがどうかしてくれる」なんて甘えない。自分たちのまちに住み続けたかったら自分たちで耕し続けなくては行けない。

2 「子どもの参画について」

地域が子どもにかかわる時間を増やし、子どもが参画できる場所を設けて、子どもの発言に耳を傾けるようにする。そこには、「まち」を活性化させるヒントがある。子どもの発言に対して大人は誰も反対しない。それは、素直な気持ちで意見を聞くことができるからである。子どもたち自身を本気にさせることにより、夢を実現する努力を皆で共有する。将来にわたって子どもは地域の財産であり、未来を築く大人なのである。幼少期にどんな経験をさせて送り出してやるかで「まちづくり」は変わってくる。

3 「防災訓練を通じた活性化」

防災訓練を通じた「まちづくりの活性化」が重要で、障害者を対象とした訓練の実施や、避難してからの学校運営と避難場所運営の両立について協議を実施しておくことなどは、地域住民の生活を守るためにも必要なこととなる。災害後の体育館等の狭い空間の中で生活して行くためには、普段からの交流が大切であり、あいさつが交わって、付き合いが出来ている地域であれば、少々の苦痛も会話を通して解決することができる。

4 まとめ

今後は、行政へのお任せではなく、住民自らが「決める力（行動力）、実践する力、育てる力」を蓄えて『自治する力』を発揮する努力を怠ってはいけません。常に前向きな情報を発信し続けることが大切である。



桑原地区のまちづくり協議会では、すっかり定着してきたブログ（日記風ホームページ）ですが、堀江地区のまちづくり協議会（堀江地区まちづくりコミュニティ会議）でも、ブログを立ち上げて、地域情報の発信を始めました。他地区へもどんどんブログの輪が広がるといいですね。

- ほりえブログ <http://blog.goo.ne.jp/i-love-horie>
- くまばらさんブログもお忘れなく... <http://ameblo.jp/kumabara/>

1. 皆さん明けましておめでとうございます

2. お正月はいかがすごされましたか？くまばらはお餅をたくさん食べました！

3. くまばらは、餅パワーで、今年も素敵な桑原を目指します。

4. 今年もよろしく!!

(なので、情報発信部ほか部員募集中)

くまばらさん

桑原地区健康づくり フェスティバル開催

昨年5月に「桑原地区まちづくり協議会」が発足されました。体育活動部の部長に任命されました私としましては、桑原地区の皆様へ何か役立つものはないのか？と思案いたしました。老若男女が気軽にできる健康スポーツは！という事で、「桑原地区健康づくりフェスティバル」を開催する運びとなりました。

11月14日(土)、桑原小学校体育館において午前8時30分から受付を開始し、

- Aコース…コンディネーショントレーニング
- Bコース…健康診断測定

を実施いたしました。各ご家庭や桑原・北久米・福音小学校の桑原体育協会加盟のスポーツ少年団の方々にご案内をしておりましたが、インフルエンザの影響で、子どもたちの参加が得られなかったのが残念でした。

内容としましては、Aコースのコンディネーショントレーニング(体力維持・強化の調整安定トレーニング)では、①リズム能力 ②バランス能力 ③変換能力 ④反応能力 ⑤連結能力 ⑥帝位能力 ⑦識別能力の7つの能力を遊具やスポーツ用具を利用してまた家庭でもできる運動を体験していくことができました。

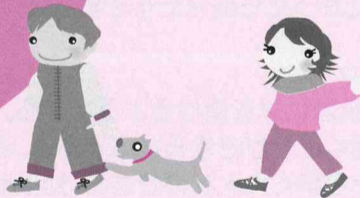
Bコースの健康診断測定では、①血管年齢測定 ②マイクロモニター ③体脂肪測定 ④足指力計測 ⑤血圧測定を実施致しました。測定の結果を分析し、正しく効果的な対応策を示す事により、これからの日常生活に活かしていただきたいと思っております。

この活動にご協力していただきました、松山市保健所健康づくり推進課並びに桑原体育協会の理事の方々にお礼を申し上げますと共に桑原地区の皆様の健康維持・増進を願っております。

体育活動部長 岡 進



はじめませんか ウォーキング



10月22日(木)午前10時より松山市地域保健推進協力会による『はじめませんかウォーキング』が行われました。まず、桑原公民館本館において松山コミュニティセンターのウエイトトレーニング指導員の岡田敬太先生による、ウォーキングの話が30分ほど笑いを交えながらありました。その後参加した30名が石手寺往復コース4kmを約1時間かけて気持ちの良い汗をかきながらウォーキングしました。このイベントは毎年10月に行っています。桑原地区の皆さまの参加よろしくお願いします。

福祉部長 増田三千子

まちづくり協議会の
事務所を
下記に開設予定。

所在地：
790-0911 桑原二丁目13-16
TEL(FAX)：
089-904-1821
E-mail：
kuwa-machi@lib.e-catv.ne.jp

史跡めぐりのご案内

—三町・松末・東本—

日時 2月7日(日) 9時

集合場所 かまど 三町の竈神社

参加自由 小雨決行。防寒着、水筒も忘れずに。

あの らくちゃんが、 福祉センターに やって来る。!!

1月に入ってひとしお寒さがきびしくなりましたが、地域の皆様方にはいかがお過ごしのことでしょうか。

さて、桑原地区まちづくり協議会では、畑寺分館との共催による『新春落語寄席』を下記のとおり実施することとなりました。皆様お誘い合わせの上、どしどしご参加ください。

♪♪みんな大集合♪♪

『笑って、笑って、長寿しましょうPART6』

日時 平成22年1月30日(土曜日)19時00分

場所 畑寺福祉センター2階 駐車場あり ふれあい交流室1 定員100名

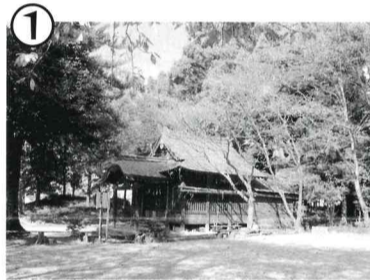
出演者 らくさぶろう & 愛媛大学落語研究会

内容 落語・大喜利etc

主催 畑寺分館 共催 桑原地区まちづくり協議会 教養文化部

桑原地区の史跡めぐり⑦

～三町・松末・東本～



① 竈神社

井手若狭守が1579年完成した市之井手の水が百間土手から流れ込む三町の古池の南岸にあるお宮、奥津彦命・奥津姫命建速須佐男命を祭神として祀っている。境内には松・杉・檜・桜・樺・椎などの樹木が茂り「景観樹木保護地区」に指定されている。古池の北に明治6年築造の新池(2.2ha)があります。



② 長円寺の跡

竈神社から300m西にある三町分館・墓地のあたりに長円寺があった所で、千手観音をお祀りしているお堂やお地蔵さまがその名残りを止めています。



③ 松末神社と清盛寺跡

祭神は松末美濃守通為で、河野氏滅亡時に活躍した武将の一人で、桑原城主であった。清盛寺は、松末美濃守が居住したところで、松末氏の菩提寺。



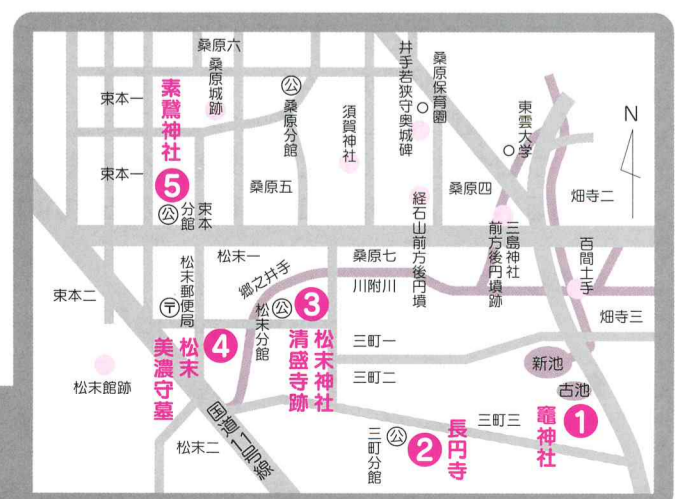
④ 松末美濃守の墓

松末分館の西250mばかりの墓地に、五輪塔が祀られて、松末美濃守と伝えられています。



⑤ 素鷲神社

東本一丁目に、平成10年9月に修復され、祭神は素盞鳴尊で、町内では「天王さん」の名で親しまれ崇拝されています。整備された境内には、手洗石や日露戦争の後立てられた「戦勝記念碑」などがあります。



三町・松末・東本
地区史跡関係図